

ご挨拶

(独) 科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業

CREST水循環研究領域

研究総括 虫 明 功 臣

前世紀後半から始まった人口の急激な増加と人間活動の拡大は、グローバルからリージョナル、ローカルに渡る様々な水問題を提起し、「21世紀は、水の世紀」という表現に象徴されるように、今世紀に入って問題はさらに深刻さを増すと懸念されています。

国は、“世界的な広がりを持つ水問題は、国家間の紛争を引き起こす要因となる可能性を秘めており、上水の供給や食料生産などのための安定した水資源の確保は、我が国を含め、世界の安定と福祉の向上に資する重要な課題である。”という認識のもとに、平成13年度に戦略目標「水の循環予測及び利用システムの構築」を設定し、これを受けてこの研究領域「水の循環系モデリングと利用システム」が戦略的創造研究推進事業（CREST）として発足しました。

この研究領域では、水問題に対する様々な懸念を科学的に解明する－“水循環系に関するデータの集積・解析とモデリング”－とともに、問題解決に向けて水循環系と人間との好ましい関係を築く－“利用システムの構築”－を目標として、現在、平成13年度から15年度に採択された17課題について、それぞれ5年計画で鋭意研究が進められています。

このシンポジウムでは、CREST水循環研究領域における研究活動をご理解いただくために、平成13年度に採択された6課題についての中間成果を口頭報告し、さらに採択された17研究課題すべてについてポスター展示をする事にしています。水循環研究分野の専門家はもちろん、広く一般の方々のご参加をお待ちしています。

目 次

1. 階層的モデリングによる広域水循環予測	研究代表者 木本 昌秀……	1
2. 北東アジア植生変遷域の水循環と生物・大気圏の相互作用の解明		
	研究代表者 杉田 倫明……	11
3. 湿潤・乾燥大気境界層の降水システムに与える影響の解明と降水予測精度の向上		
	研究代表者 中村 健治……	25
4. 人間活動を考慮した世界水循環水資源モデル	研究代表者 沖 大幹……	35
5. 社会変動と水循環の相互作用評価モデルの構築	研究代表者 寶 馨……	43
6. 黄河流域の水利用・管理の高持続性化	研究代表者 楠田 哲也……	53